

水戸市議会議員

佐藤あきお

夢のある元気な  
水戸市をめざして！国民民主党  
Democratic Party For the People

## 令和5年度当初予算を議決！



(本会議)

令和5年第1回定例会が、3月6日から3月23日までの18日間の日程で開催され、当初予算案などの議案と報告、そして議員提案について慎重に審議し、令和5年度当初予算を含めたすべての議案を議決しました。

新年度予算は、こども・子育て支援について、子育て世帯の経済的負担軽減をはじめとする施策が盛り込まれるなど、新年度予算の総額は、2,028億3,540万円となり、そのうち一般会計予算は、1,174億7,000万円となります。

今定例会においても本会議に登壇し、4項目について一般質問を行いました。4年任期の間、毎定例会の本会議に登壇し（連続16回）市民のご意見ご要望を中心に、約86項目について訴え、政策実現を図りました。

今号では、令和5年第1回定例会における質問内容と、新年度の主な事業内容について報告いたします。

## 令和5年第1回定例会（3月14日 一般質問）

## 1. 福祉行政について

- ① 孤独・孤立対策について
- ② 「人生会議」の普及啓発について

## 3. 生活環境行政について

- ① 空き家等の流通、利活用の促進について
  - ・ 本市の空き家対策の現状
  - ・ 利活用の促進に向けた支援策

## 2. 教育行政について

- ① いじめ問題への対応について

## 4. 産業経済行政について

- ① 特産品の魅力発信の強化について
  - ・ 特産品の魅力発信について
  - ・ 納豆の消費拡大に関する条例の普及促進について

一般質問の  
一部抜粋

## 納豆の消費拡大に関する条例の普及促進の取組は

本市の代表的な特産品の一つである納豆について、7月10日を納豆の日とした「納豆の消費拡大に関する条例」が昨年制定された。本年の納豆の日の取組をはじめ、納豆消費日本一に向けた積極的な予算措置を講じ、様々な機会を捉えた取組を強化して消費拡大、普及促進を図るべきである。見解を伺う。



条例の制定を踏まえ、昨年7月に都内のアンテナショップで納豆の販売促進や体験型ワークショップ等のPRキャンペーンを実施した。知名度やブランド力の向上のため「納豆のまち・水戸」のロゴマークを選定し、より一層の消費拡大、普及促進につなげる。今後も納豆事業者や関係団体等との緊密な連携により、シティプロモーション等の取組を積極的に展開し、更なる納豆の消費拡大を目指す。

(答弁：産業経済部長)

令和  
5年度予  
算

	令和5年度(万円)	令和4年度	増減	増減率(%)
一般会計	1,174億7,000	1,244億7,200	△70億 200	△5.6
特別会計	543億 840	539億7,580	3億3,260	0.6
企業会計	310億5,700	289億5,800	20億9,900	7.2
計	2,028億3,540	2,074億 580	45億7,040	△2.2

## 新年度予算の主な事業

### 新 中学校給食費の無償化

#### 《中学校給食費の無償化》

【予算額：3億1,200万円】

令和5年4月から、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、中学生の給食費の無償化が実施となります。

◇対象者：市立中学校1年生から3年生  
(令和5年度：約6,300人)

◇給食費：基本月額 4,500円  
(年間 49,500円)



### 新 小・中学校新入生応援金の支給

#### 《小学校・中学校新入生応援金》

【予算額：1億4,530万円】

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、令和5年度に小学校及び中学校に入学する児童生徒を持つ保護者に対し、応援金が支給されます。

◇対象者：令和5年度小学1年生 約2,300人  
中学1年生 約2,400人

◇支給額：児童生徒1人当たり  
30,000円



### 新 行政手続のDXによる市民のサービスの向上

#### 《行政手続のDX》

【予算額：3,380万円】

「書かない窓口」転出入や保育所入所申込等の行政手続のDXを推進し、市民の利便性向上を図ります。

◇主な手続：保育所入所、証明書発行、転出、転入

◇事業内容：

- ・保育所入所、証明書発行、転出  
LINEやWEBで、事前に申込書の作成が可能となるシステムの導入
- ・転入



転出証明書を窓口へ提出し、署名を行うのみで手続が可能となるシステムの導入

### 新 子育て世帯訪問支援事業

#### 《子育て世帯訪問支援事業》

【予算額：1,457万円】

満1歳未満の子どもを持つ、子育てに不安を抱える世帯等を訪問し、家事や育児を支援します。

◇主な対象者：・子育てに不安を抱える、妊婦又は満1歳未満の子どもを持つ世帯

・ヤングケアラーがいる世帯

- ◇事業内容：
- ・家事支援  
(食事の準備、洗濯、掃除、買物代行等)
  - ・育児支援  
(保育所等の送迎、母子保健・子育て支援施策等の情報提供)

### 新 学校施設バリアフリー化推進事業

#### 《学校施設緊急安全対策事業》

#### 《学校施設バリアフリー化推進事業》

【予算額：2億4,900万円】

児童・生徒の学習環境の向上を図るため、老朽化した学校施設の修繕工事を集中的に実施するとともに、学校施設のバリアフリー化整備計画に基づき、スロープ設置や多機能トイレの整備等を行います。



### 新 まちなかシェアサイクル事業

#### 《まちなかシェアサイクル事業》

【予算額：420万円】

まちなかの回遊性の向上を図るため、電動アシスト型自転車によるシェアサイクル事業が始まります。

◇サイクルポート

5地区：水戸駅北口、弘道館、偕楽園、大工町  
Mitorio

◇導入台数：35台

◇利用料金：15分70円



【PROFILE】 1975年(昭和50年)12月1日生まれ 三の丸在住 妻、愛犬(チワワ)

#### 《経歴》

福島県立若松商業高等学校卒業  
東京電力株式会社入社  
連合茨城 副事務局長

#### 《議会・主な役職》

総務環境委員会 副委員長  
水戸市環境審議会 委員  
大洗、鉾田、水戸環境組合 議員



【連絡先】 佐藤あきお後援会  
〒310-0061 水戸市北見町3-81  
TEL/FAX 029-228-3201  
<https://www.310akio.com/>

佐藤あきお